



ふくっこ

2023年
8月・9月

福岡子育て支援センター
場 所：福岡市福岡町大滝22
(福岡健康福祉センター2階)
開所日：月曜日～金曜日
土・日・祝日・年末年始は休み
電 話：64-2090
(9:00～16:00)



さわってあそぼう フニフニおさかな

「いらっしゃいませ！
キラキラ寒天ゼリーはいかがですか？」



ゼリー屋さんで親子一緒に赤・黄・緑など、好きな色の寒天ゼリーを選び、ジップ付きの袋に入れて、フニフニとしたおさかなのおもちゃを作りました。

両手でもみもみすると、感触が変わります。色が混ざっていくことを不思議そうに見るお子さん。気持ち良くてずっと握っているお子さんもおられました。

プレイタイムでは体操をしています

参加したお友だちには
がんばりシールをプレゼント



1日気持ちよく過ごせるように、
毎日9:30に
プレイタイムで体操をしています。
みんな一緒に楽しみましょう！



お知らせ

ご利用希望の方は、来られる前にお電話ください。
福岡子育て支援センターの利用時間は9:00～15:30です。

ふれあいタイム
① 10:00～10:30頃 ② 15:00～15:30頃

クリーンタイム
① 9:00～ 9:15 ② 12:00～13:00

※育児教室の時間は、利用できないスペースがあります。
ふれあいタイムはありません。

- ◎入館時には、検温、手洗い、手指の消毒を呼びかけています。
- ◎水分補給は決められた所で行っていただきます。
(館内は飲食ができません)
- ◎職員は、『感染拡大予防ガイドライン』に従って、施設や職員の衛生管理に努めております。
- ◎マスク着用は、個人の判断が基本となります。

お願い

- ◎免疫力の低い小さなお子さんや、妊婦さんもご利用されています。子育て支援センターに来所の際は、体調はいつもと変わらないか、確認をお願い致します。
- ◎ご家族の方が、学級閉鎖などの場合は、感染拡大防止のため、ご利用は控えて下さい。

持ち物

- ◎手拭きタオル、バスタオル(0歳)
水分補給できるもの(白湯又はお茶)、
調乳に必要なもの、おむつ替えの準備、着替え、
ビニール袋等。
- ◎大人の方は靴下の着用をお願いします。

育児教室の予約は、子育てアプリ『ねねットたかおか』から♪

育児教室の申し込みは、電話や子育て支援センター内ではできません。詳しくは、市民と市政をご覧ください。

8月の育児教室日程

※申し込み受付中です。

日時	教室名・内容	対象年齢	定員
8月8日(火) 10:00~11:00	[8月開催] 身体計測及び育児相談 栄養士さんに育児相談ができます	0歳~3歳児	5組
8月8日(火) 10:15~11:30	[8月開催] 身体計測 身長・体重を計測します	0歳~3歳児	15組

8・9月の育児教室日程

※申し込み受付開始日は8月3日(木)です。

8月10日(木) 10:30~11:30	にこにこbaby 子育ての話・ふれあい遊び	4カ月~8カ月児	20組
8月23日(水) 10:30~11:30	ベビーマッサージ&ヨガ 親子のコミュニケーションを図りましょう	4カ月~8カ月児	20組
8月29日(火) 10:15~11:15	ママケア&リズム遊び 体の歪み取り・骨盤矯正・ふれあい遊び	8カ月~2歳11カ月児	12組
8月31日(木) 10:30~11:30	リトミック教室 リトミック・リズム遊び	1歳~3歳児	20組
9月5日(火) 10:30~11:30	食育セミナー(簡単にできる離乳食) 食改さんと栄養士さんのお話	4カ月~1歳頃	20組

9月の育児教室日程

※申し込み受付開始日は9月4日(月)です。

9月12日(火) 10:00~11:20	身体計測及び育児相談 保健師さんに育児相談ができます	0歳~3歳児	5組
9月12日(火) 10:20~11:20	身体計測 身長・体重を計測します	0歳~3歳児	15組
9月21日(木) 10:30~11:30	親子でヨガ ベビーと一緒に産後リカバリー	5カ月~11カ月児	20組

食育セミナー

前回の『食育セミナー』でも好評だった「和風だしの作り方」の実演を行います。だしでうまみを補うと、おいしさがぐんと増し、体にやさしい離乳食・大人の食事を作ることができます。

また、簡単にできる離乳食のレシピの紹介もします。

これから離乳食を始める方も、食べられる食材が増えてきた方も、ぜひご参加ください。

栄養士さんとの「質問タイム」もありますよ。

お出かけ前の『体調チェック』

熱はありませんか?

鼻水やせきは出ていませんか?

湿しん・発しんはないですか?

おう吐・下痢はないですか?

顔色はよいですか?

ぐずってはかりませんか?

ミルクはよく飲みましたか?

いつもとおり食欲はありますか?

熱が下がった次の日は、なるべく家庭で様子を見ることをおすすめします。

夏のレジャーは「子どものペース」を大切に楽しみましょう

子どもにいろいろな体験をさせてあげたいという思いもあると思いますが、過密スケジュールにならないよう、無理のない計画を立てましょう。

○子どもの睡眠と食事の時間をなるべくずらさない工夫をする。

○レジャーから帰った翌日はゆっくりできるスケジュールにする。

楽しく過ごしてしっかり休み、元気な夏をお過ごしください!